

アレルギーアイELISA II 評価結果

「アレルギー物質を含む食品の検査方法について（平成22年9月10日消食表第286号）最終改正平成26年3月26日消食表第36号」の「アレルギー物質を含む食品の検査方法の改良法の評価に関するガイドライン」に従い評価した結果です。

「アレルギー物質を含む食品の検査法について（参考）（平成22年9月10日消費者庁食品表示課）」に示されているアレルギーアイELISAシリーズと検量線、相関性、精度、検出限界、定量限界、特異性が同等であることを確認しております。

プリマハム株式会社
基礎研究所

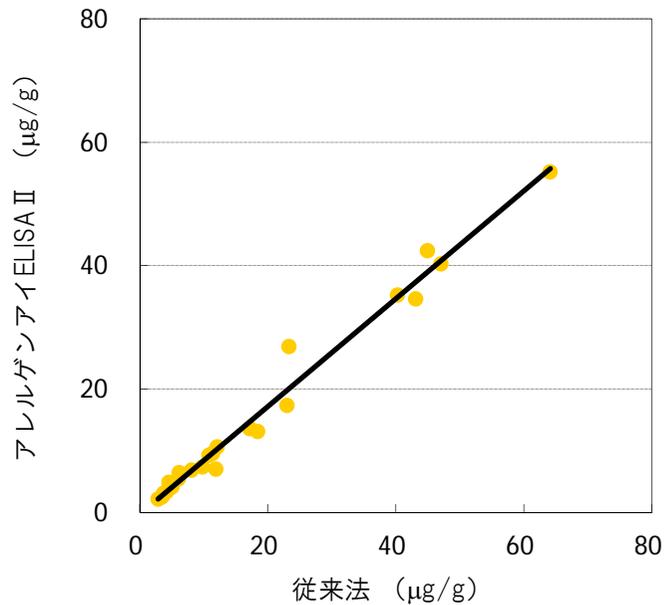
アレルギーアイELISA（従来法）との相関

各特定原材料タンパク質の濃度が数 $\mu\text{g}/\text{g}$ から数 $10\mu\text{g}/\text{g}$ および数 $\mu\text{g}/\text{g}$ から $10,000\mu\text{g}/\text{g}$ の食品を選択し、従来法（アレルギーアイELISA）による定量値をX軸に、アレルギーアイELISA IIによる定量値をY軸にとり、その相関をプロットしました。Y切片をゼロとする近似直線（ $Y=aX$ ）を算出し、その傾きが0.75-1.25の範囲であること、相関係数が0.9以上であるか確認いたしました。



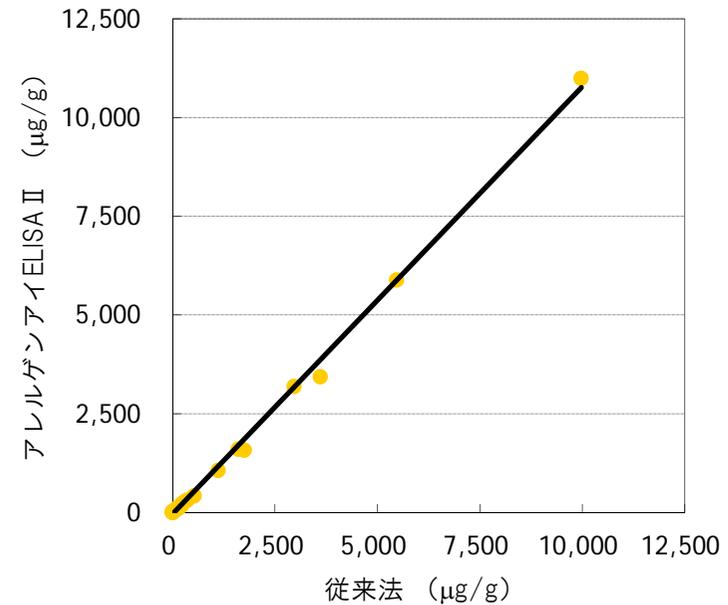
アレルギーアイELISA II 卵

卵：数 $\mu\text{g/g}$ - 数 $10\mu\text{g/g}$



卵	食品数 (n)	傾き	相関係数
基準	10以上	0.75-1.25	0.9以上
結果	25	0.87	0.991

卵：数 $\mu\text{g/g}$ - $10,000\mu\text{g/g}$

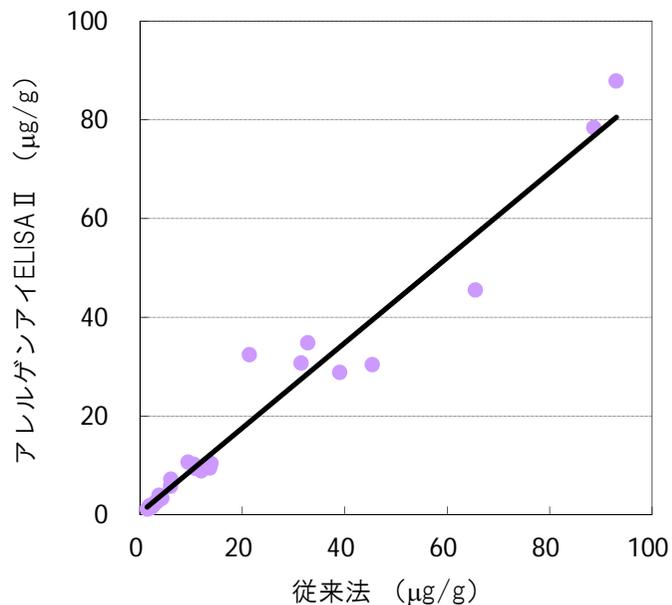


卵	食品数 (n)	傾き	相関係数
基準	10以上	0.75-1.25	0.9以上
結果	39	1.08	0.999

従来法とアレルギーアイELISA II 卵の定量性は同等であった。

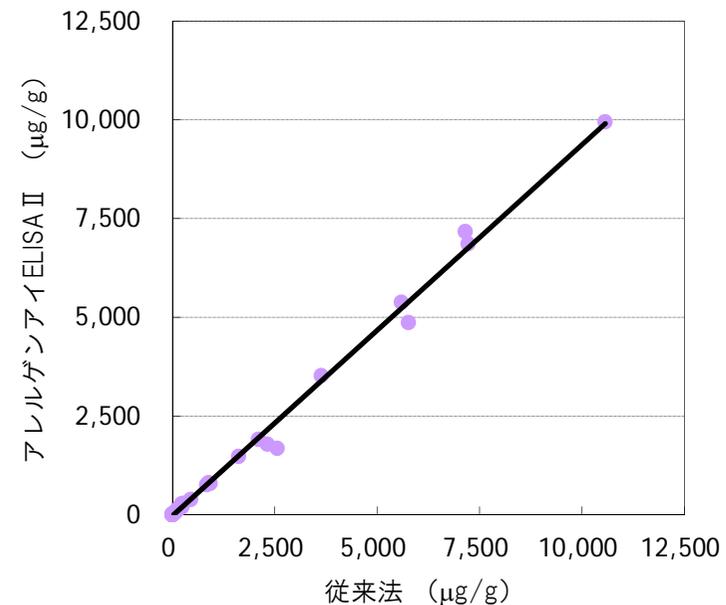
アレルギーアイELISA II 牛乳 (ホエー)

牛乳：数 $\mu\text{g/g}$ - 数 $10\mu\text{g/g}$



牛乳	食品数 (n)	傾き	相関係数
基準	10以上	0.75-1.25	0.9以上
結果	26	0.87	0.979

牛乳：数 $\mu\text{g/g}$ - $10,000\mu\text{g/g}$

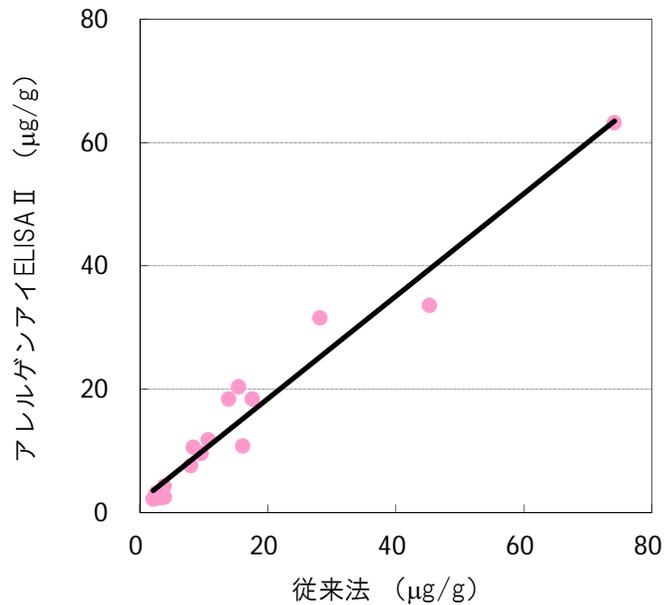


牛乳	食品数 (n)	傾き	相関係数
基準	10以上	0.75-1.25	0.9以上
結果	45	1.08	0.997

従来法とアレルギーアイELISA II 牛乳の定量性は同等であった。

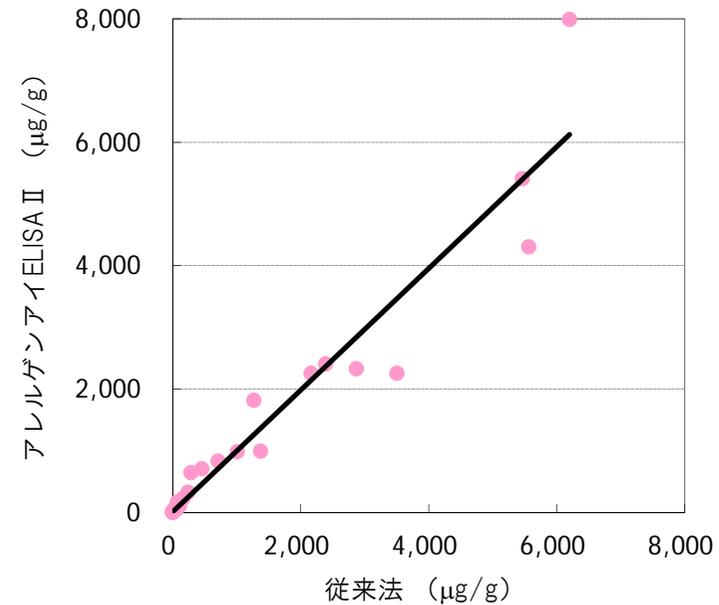
アレルギーアイELISA II 小麦

小麦：数 $\mu\text{g/g}$ - 数 $10\mu\text{g/g}$



小麦	食品数 (n)	傾き	相関係数
基準	10以上	0.75-1.25	0.9以上
結果	18	0.88	0.978

小麦：数 $\mu\text{g/g}$ - $10,000\mu\text{g/g}$

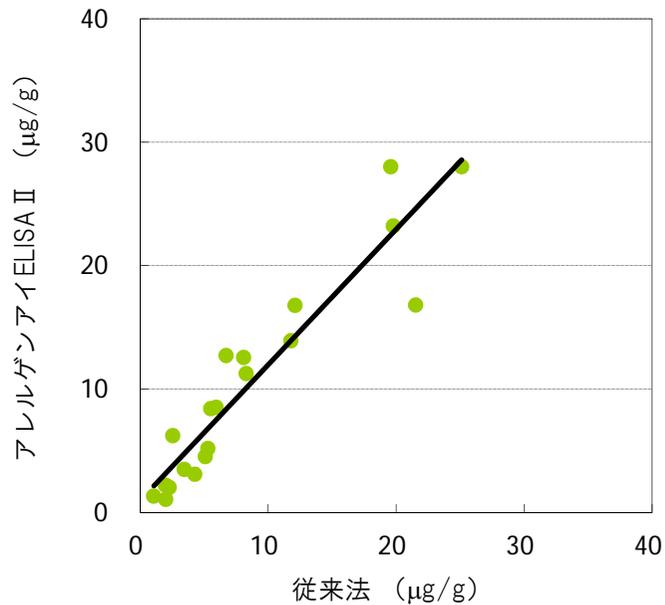


小麦	食品数 (n)	傾き	相関係数
基準	10以上	0.75-1.25	0.9以上
結果	36	0.99	0.965

従来法とアレルギーアイELISA II 小麦の定量性は同等であった。

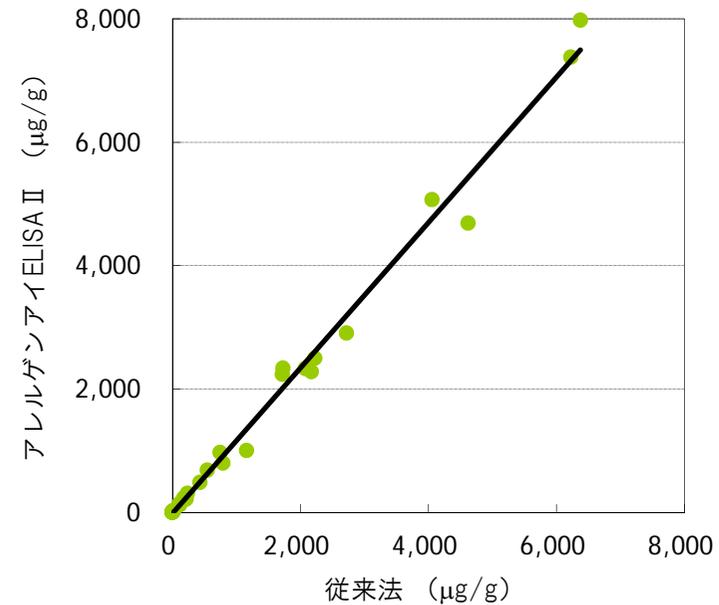
アレルギーアイELISA II そば

そば：数 $\mu\text{g/g}$ - 数 $10\mu\text{g/g}$



そば	食品数 (n)	傾き	相関係数
基準	10以上	0.75-1.25	0.9以上
結果	20	1.16	0.941

そば：数 $\mu\text{g/g}$ - $10,000\mu\text{g/g}$

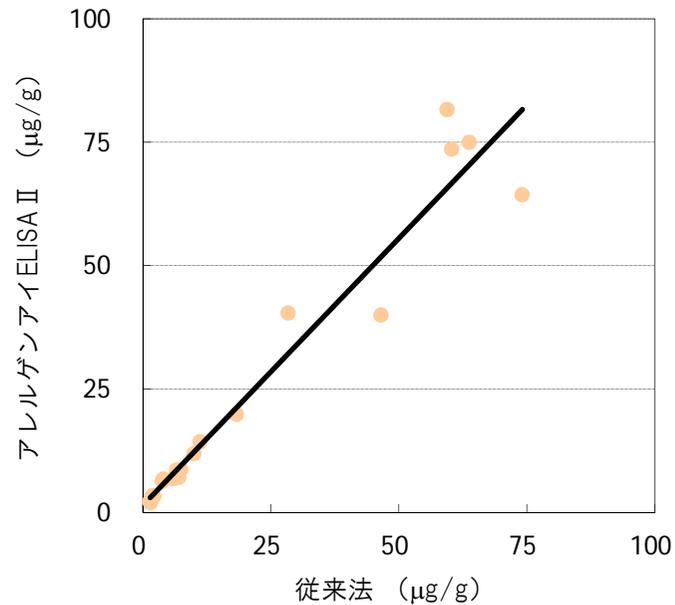


そば	食品数 (n)	傾き	相関係数
基準	10以上	0.75-1.25	0.9以上
結果	40	1.17	0.996

従来法とアレルギーアイELISA II そばの定量性は同等であった。

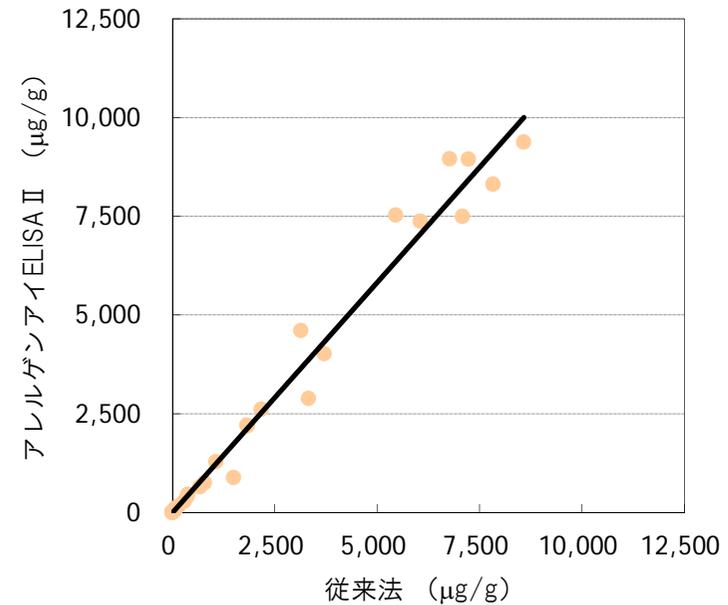
アレルギーアイELISA II 落花生

落花生：数 $\mu\text{g/g}$ - 数10 $\mu\text{g/g}$



落花生	食品数 (n)	傾き	相関係数
基準	10以上	0.75-1.25	0.9以上
結果	20	1.11	0.971

落花生：数 $\mu\text{g/g}$ - 10,000 $\mu\text{g/g}$



落花生	食品数 (n)	傾き	相関係数
基準	10以上	0.75-1.25	0.9以上
結果	41	1.16	0.991

従来法とアレルギーアイELISA II 落花生の定量性は同等であった。

アレルギーアイELISA IIの精度

「アレルギー物質を含む食品の検査法について（参考）（平成22年9月10日消費者庁食品表示課）」に示されているアレルギーアイELISAシリーズと検量線、相関性、精度、検出限界、定量限界、特異性が同等であることを確認しております。

定量範囲はアレルギーアイELISAシリーズと同じ1～20 $\mu\text{g}/\text{g}$ であります。